

熊除けの鈴

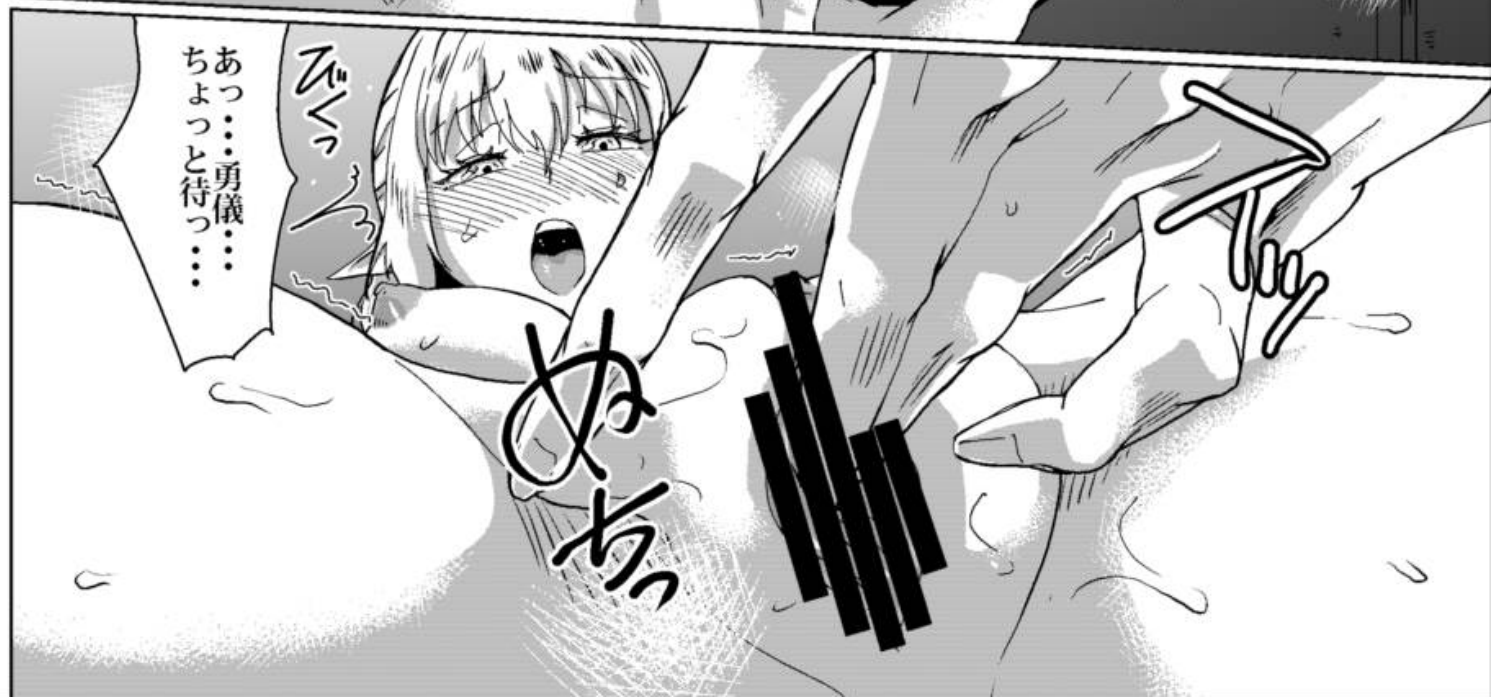
成年向





地底





あつ...勇儀...  
ちよつと待つ...

ズクッ

ぬあ

おろろ

おろろ

ちゅ

アツム

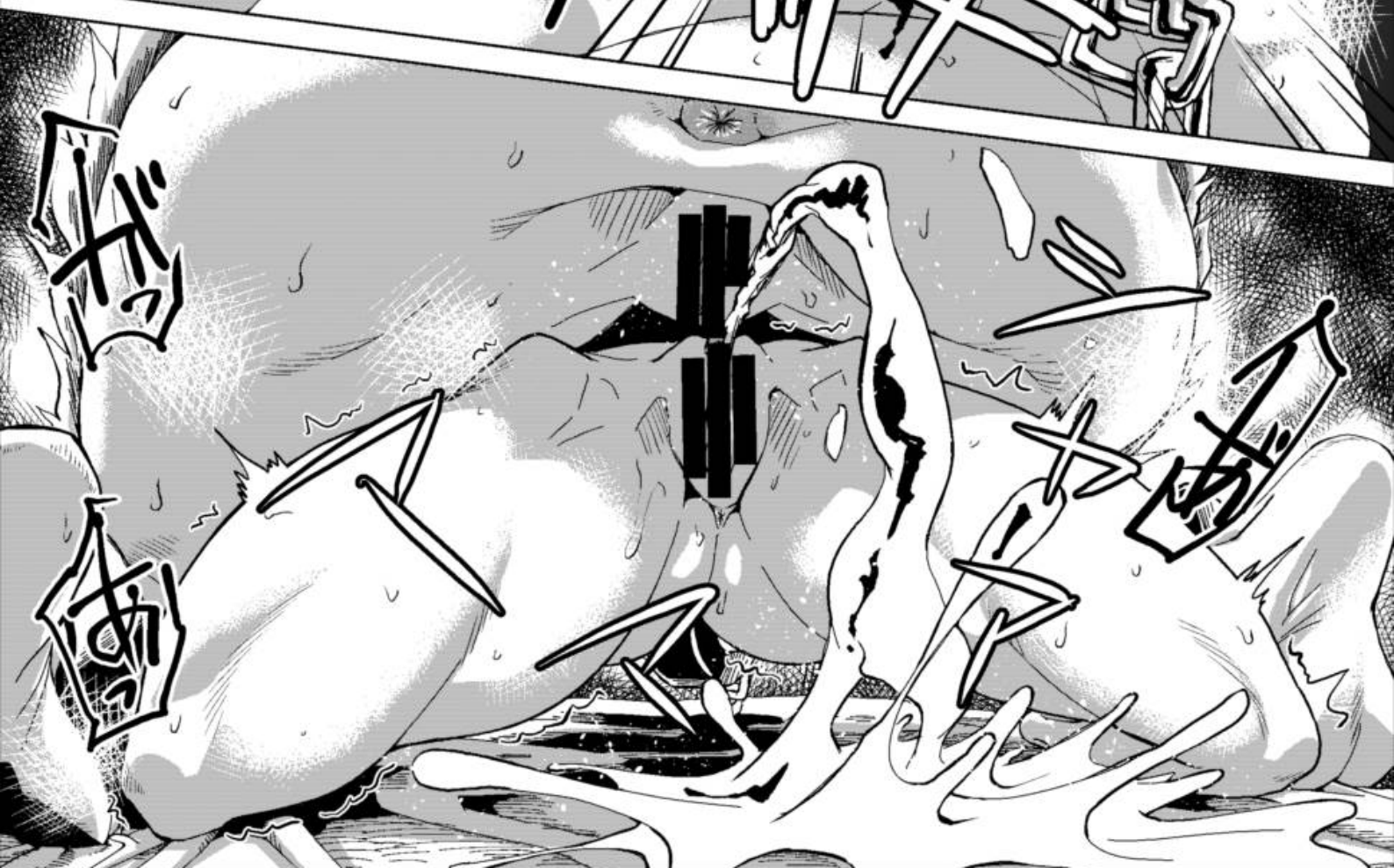
は

は

は









いいわよ別に  
勇儀のつけた傷なら  
甘んじて愉しめそう  
だからね

すまないパルスィ  
言訳のしようが  
ないよ...



それよりもどう?  
たまには地上へ行って  
「気晴らし」でも  
してきたら?

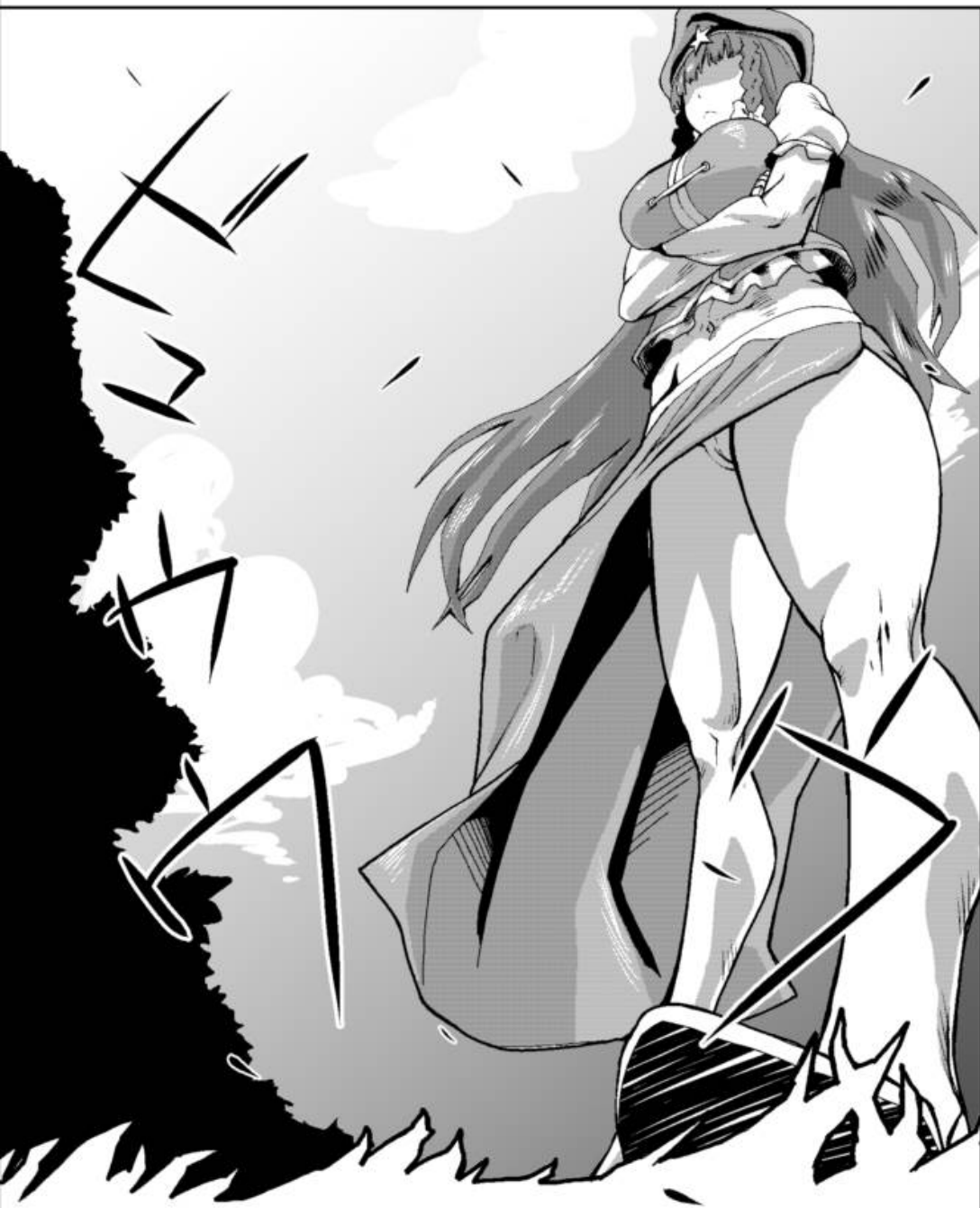
...いつのにか??

あら?いつも私の許可なく  
橋を渡ってるクセに...  
それに少し休ませて  
ほしいからね

そうだな...



紅魔館



うーん：  
今日はなんとも

むいゃ



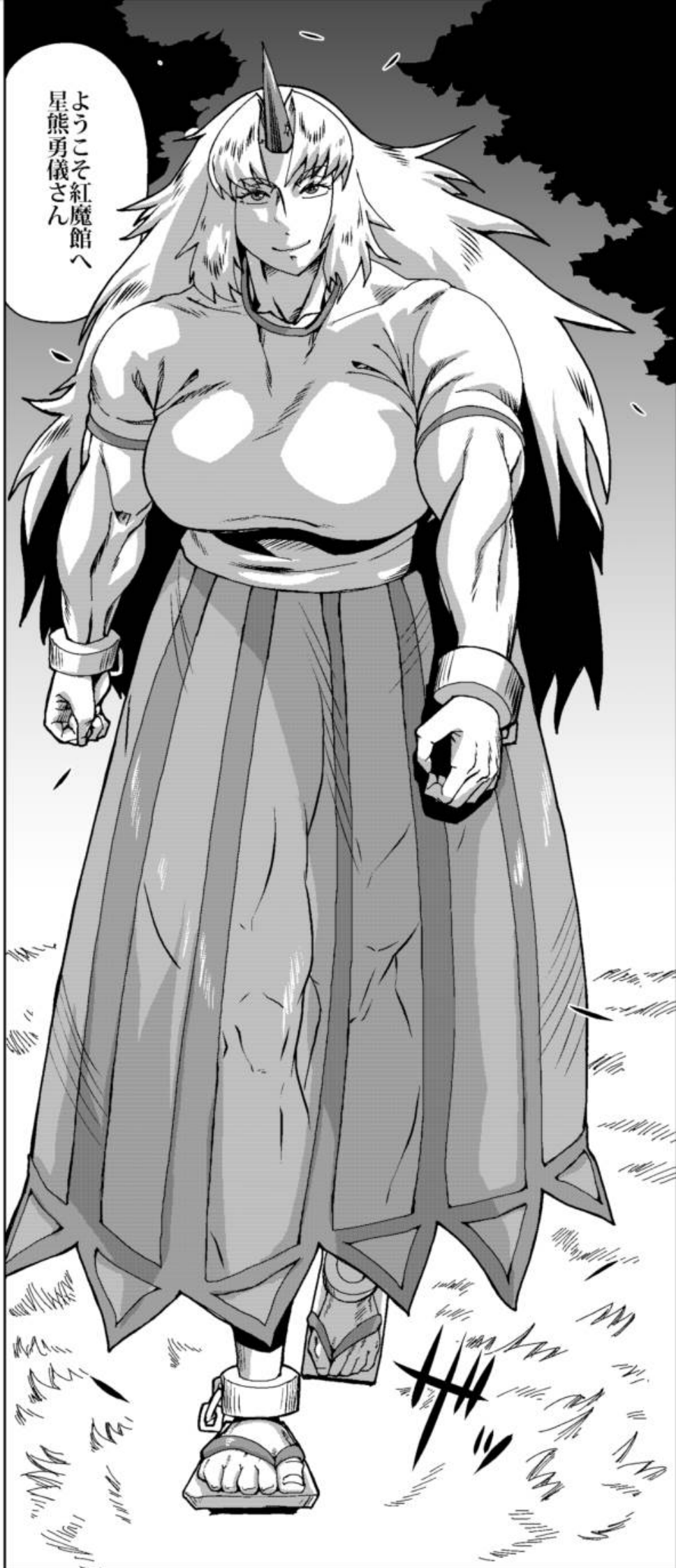




へえ私だと  
わかってたみたい  
だね



半刻ほど前から真っ直ぐにコチラに  
向かってくる気を感じてましたから



ようこそ紅魔館へ  
星熊勇儀さん



私は門番です  
館内に危険が無いよう  
事前には脅威を防ぐ  
のが仕事です  
私闘は禁止されて  
います

あれ？



いえ、そういうのは  
私の仕事ではありません



じゃあもう多くは  
語らなくていいな？



そうか……

ん……



それでも  
ダメですよ！

ドキッ

!!

ふむ、でも私には  
やれたそうに見える  
けどねえ



それじゃあ  
こうしよう！

？



勇儀さん  
目的が手段に  
見合ってますよ？

…本気だ

さっき思いついたであろう  
事を本当にやるつもりだ



館の中にある酒  
全部いただく

ゼニッ



まったく…噂に違わぬ  
鬼っぷりですね



この渴きは美鈴  
アンタじゃなきや潤せそうに  
ないだろうからね



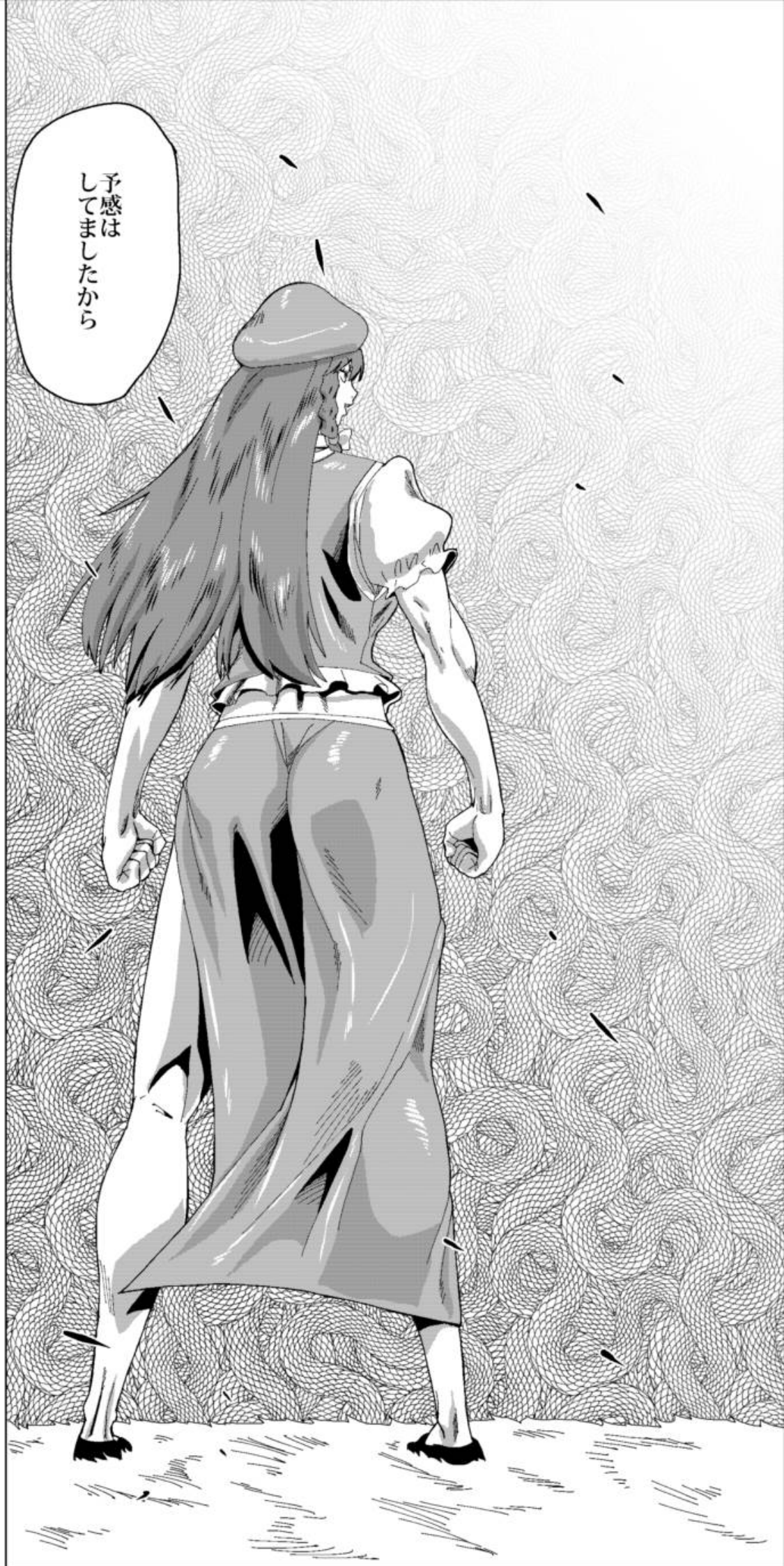
いーんだよー手段の為なら  
目的何かどーだつて

ありがとう  
美鈴





予感は  
してましたから





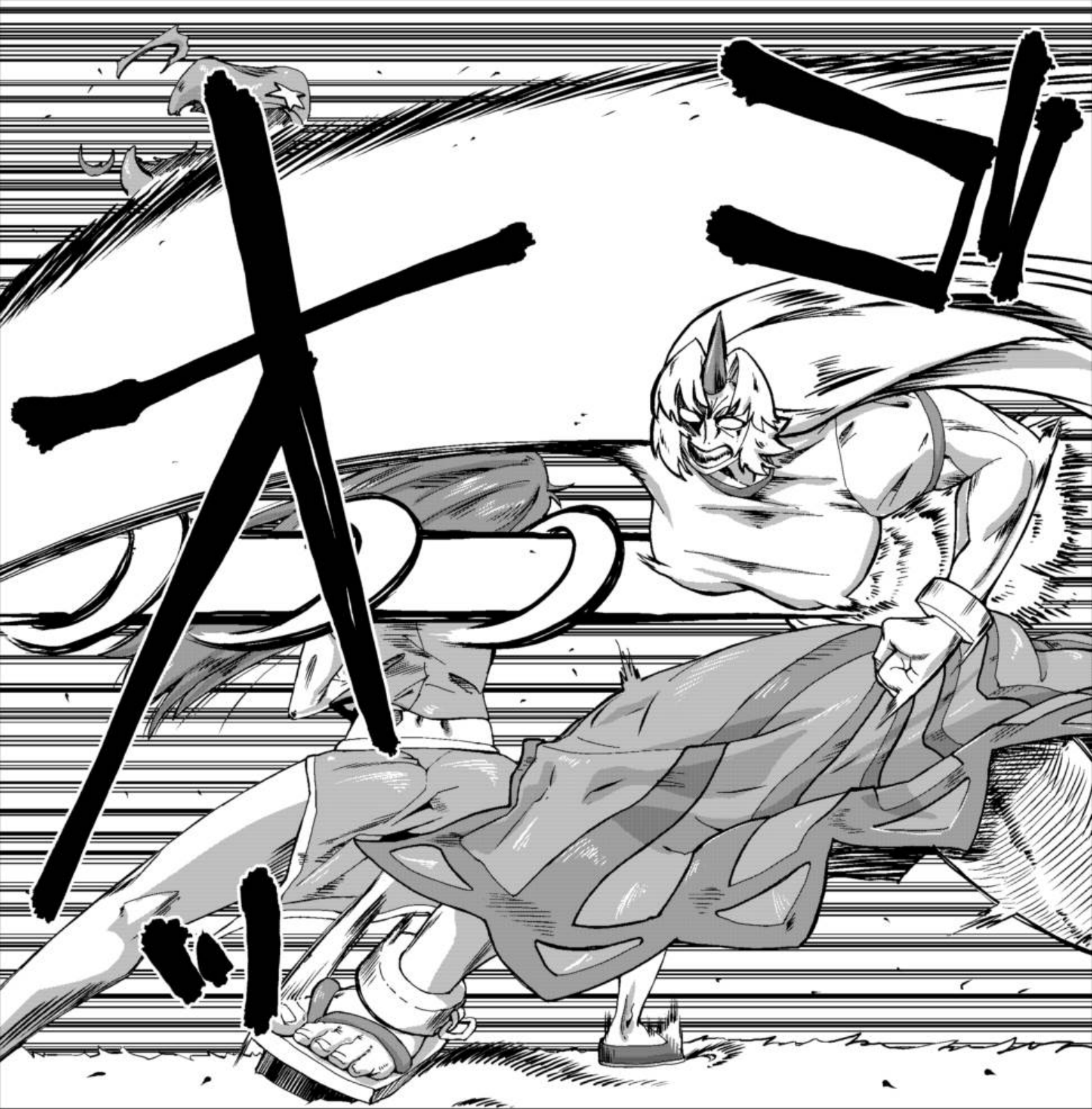
ただ真っ直ぐに



何の策も無い



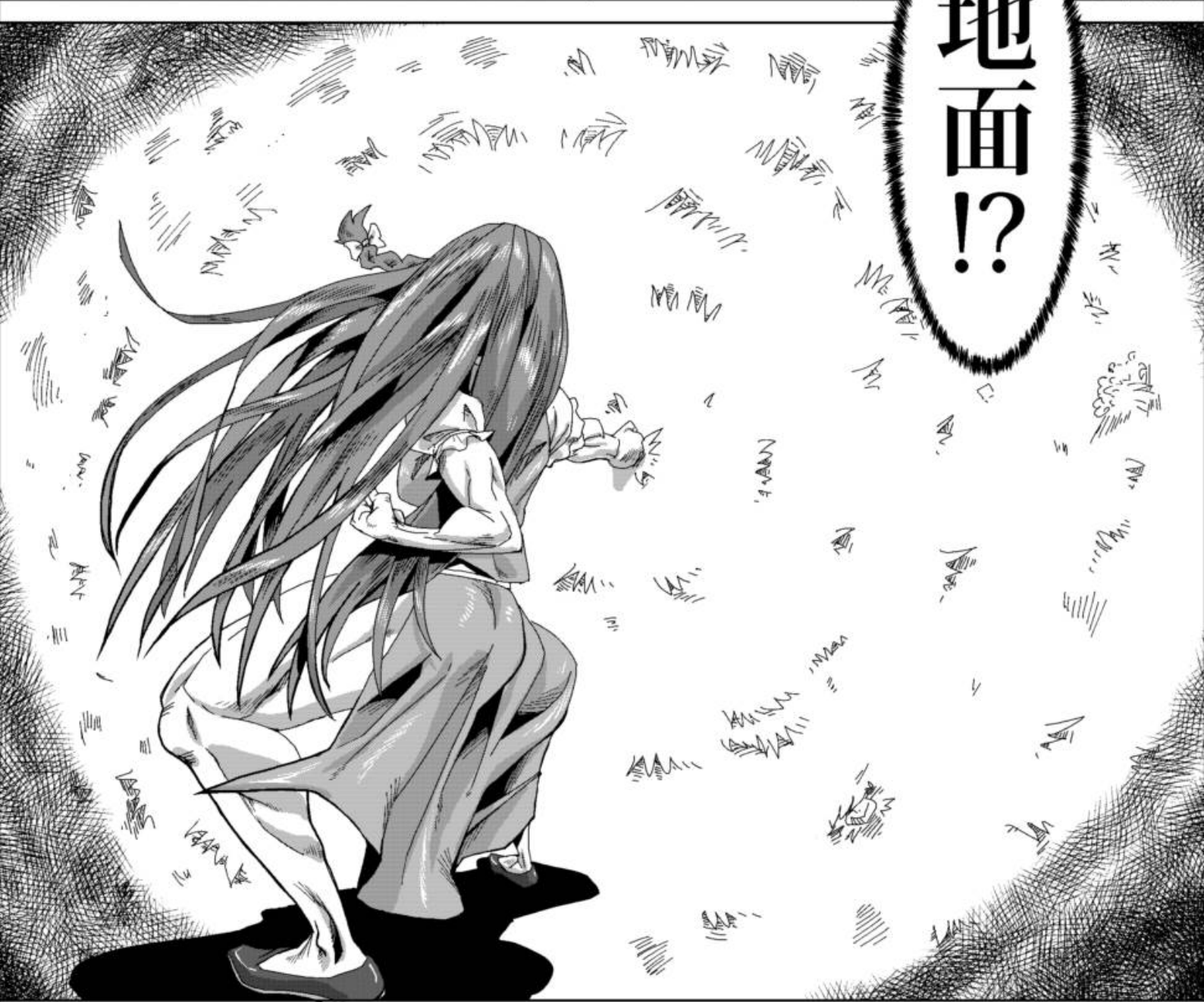
来る







地面!?



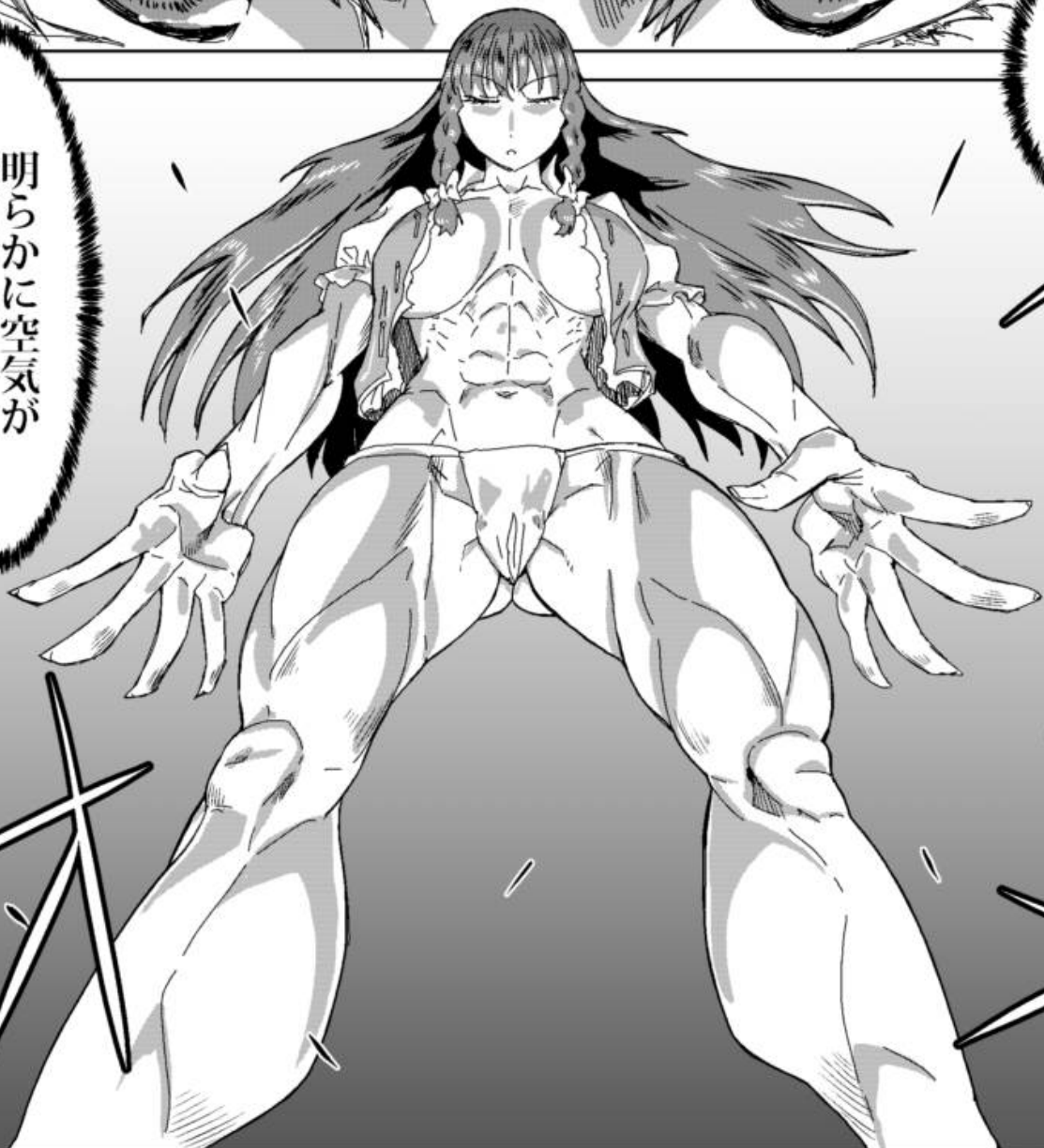






!

明らかに空気が  
変わった



美



さあ早く全力で  
受け止めさせておくれ



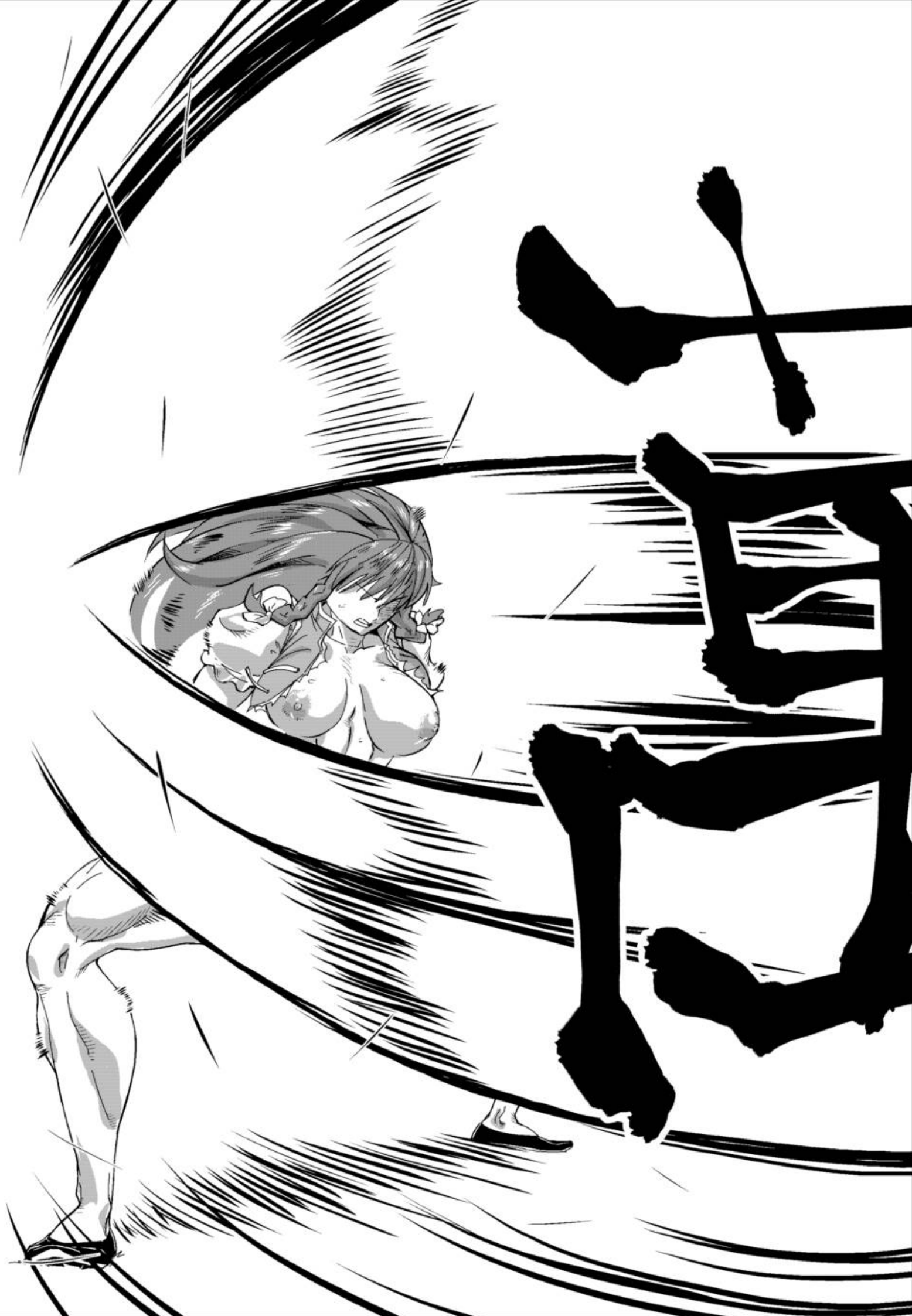














一撃一撃が  
人間なら即死もの

それをこんなにも  
私に叩き込んでくるなんて




なんて優しいんだい  
美鈴よ

最高の贅沢じゃ  
ないか



全力で叩き込んだ

今までの全てを  
一撃に込めた



それでも尚  
止まらない

これほどなのか  
鬼の力は









つかまえた



今度はこつちの番だねえ

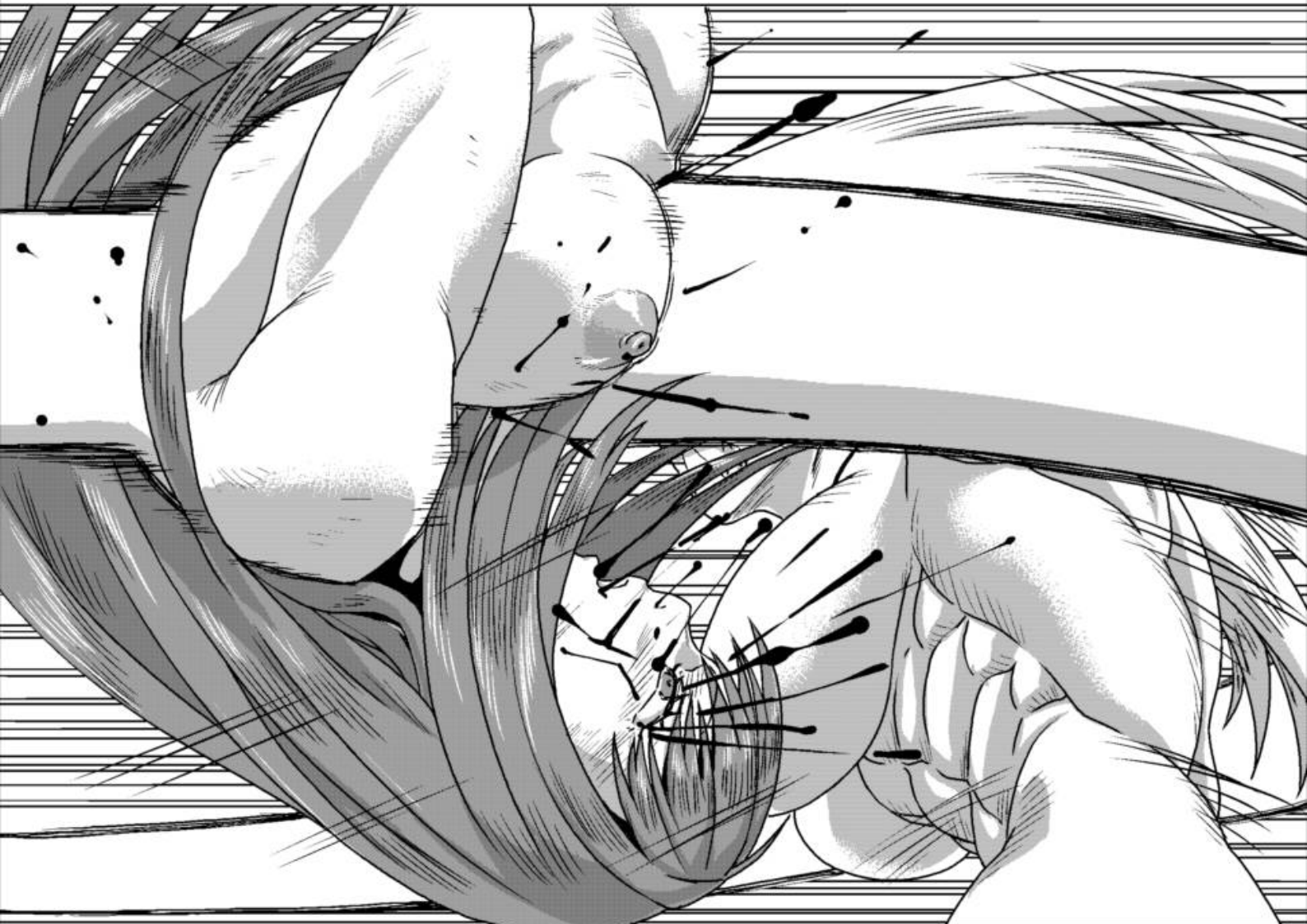
やほっ













ア  
キ









紅美鈴

ありがとう

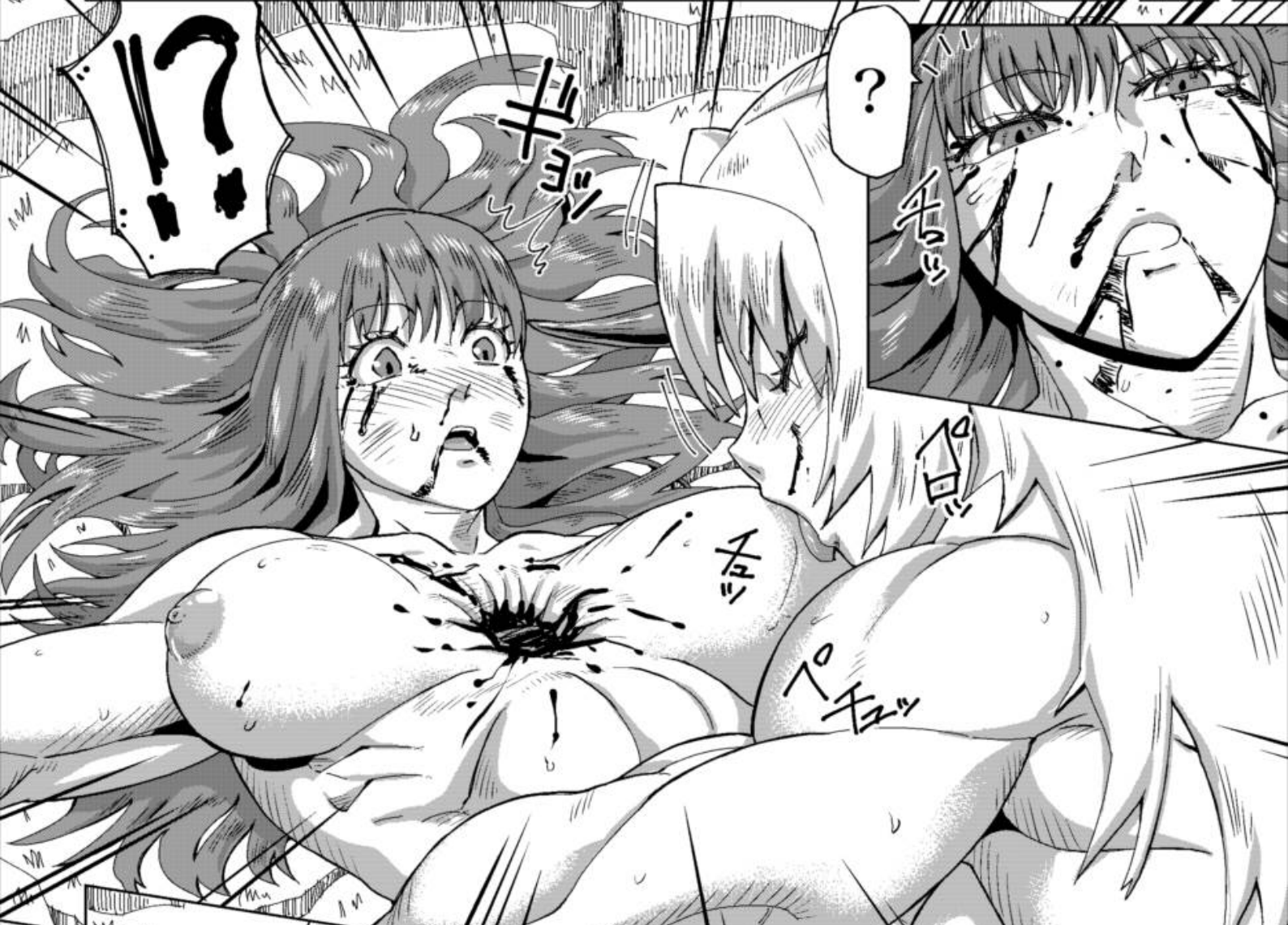
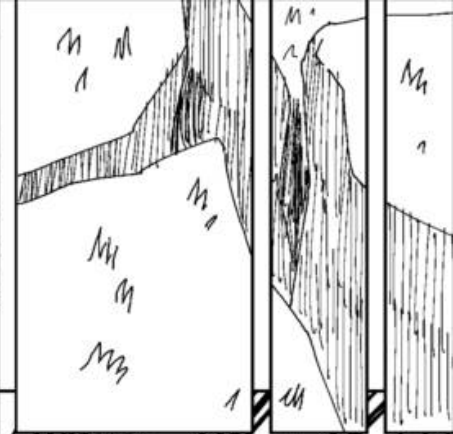






私…  
生きてる…

……



!!

グッ  
グッ

?

グッ  
グッ

グッ  
グッ

グッ  
グッ



グッ  
グッ

グッ  
グッ

おっ  
気が付いた  
かい？

え…？  
あの何やってるので  
しょうか…？



乳を舐めてる

あの  
そういう事  
じゃなくて

わかってるよ

もいっ



美鈴 お前さんは  
私のわがままに  
こんなになるまで  
付き合ってくれた

その責任は当然  
私にある



だから  
やって

癒している  
のさ

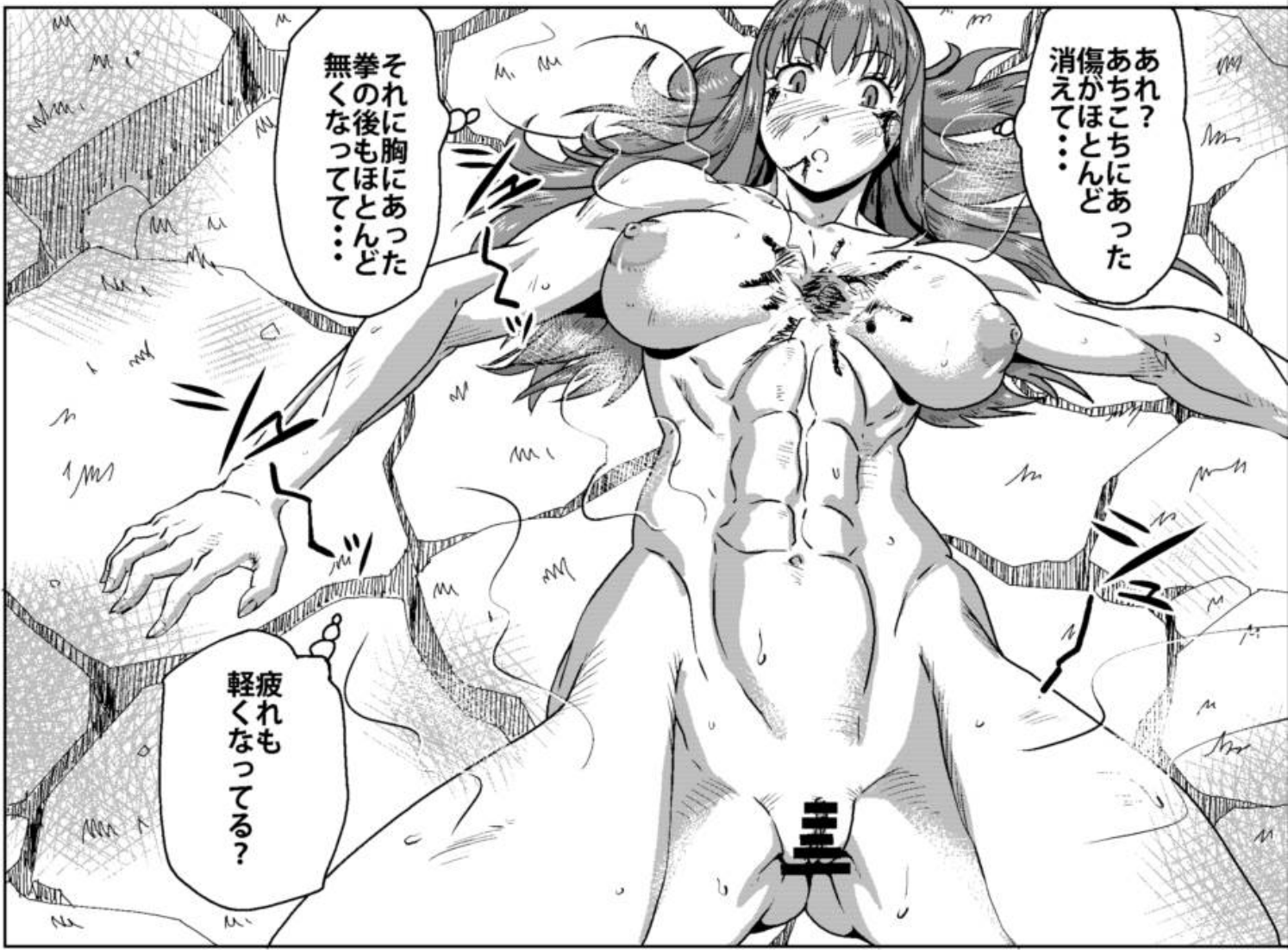
もいっ



え?  
気づくって……!

まだ気づいて  
ないのかい?

ああの  
癒すつて  
そういう……



それに胸にあつた  
拳の後もほとんど  
無くなつて……

あれ?  
あちこちにあつた  
傷かほとんど  
消えて……

疲れも  
軽くなつてる……



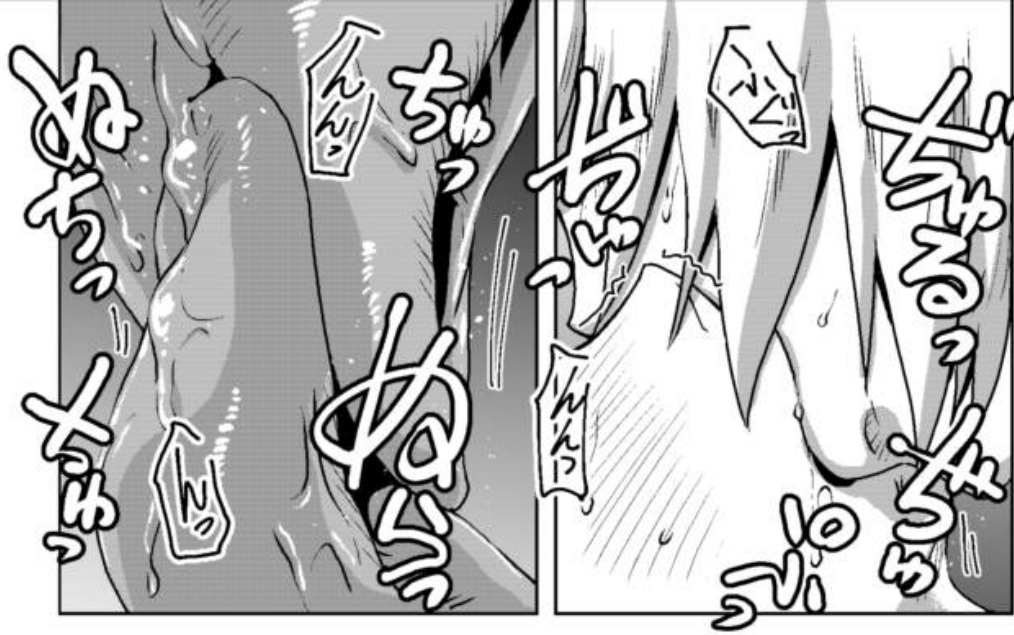
ぎゅ  
むっ

あ  
びゅん



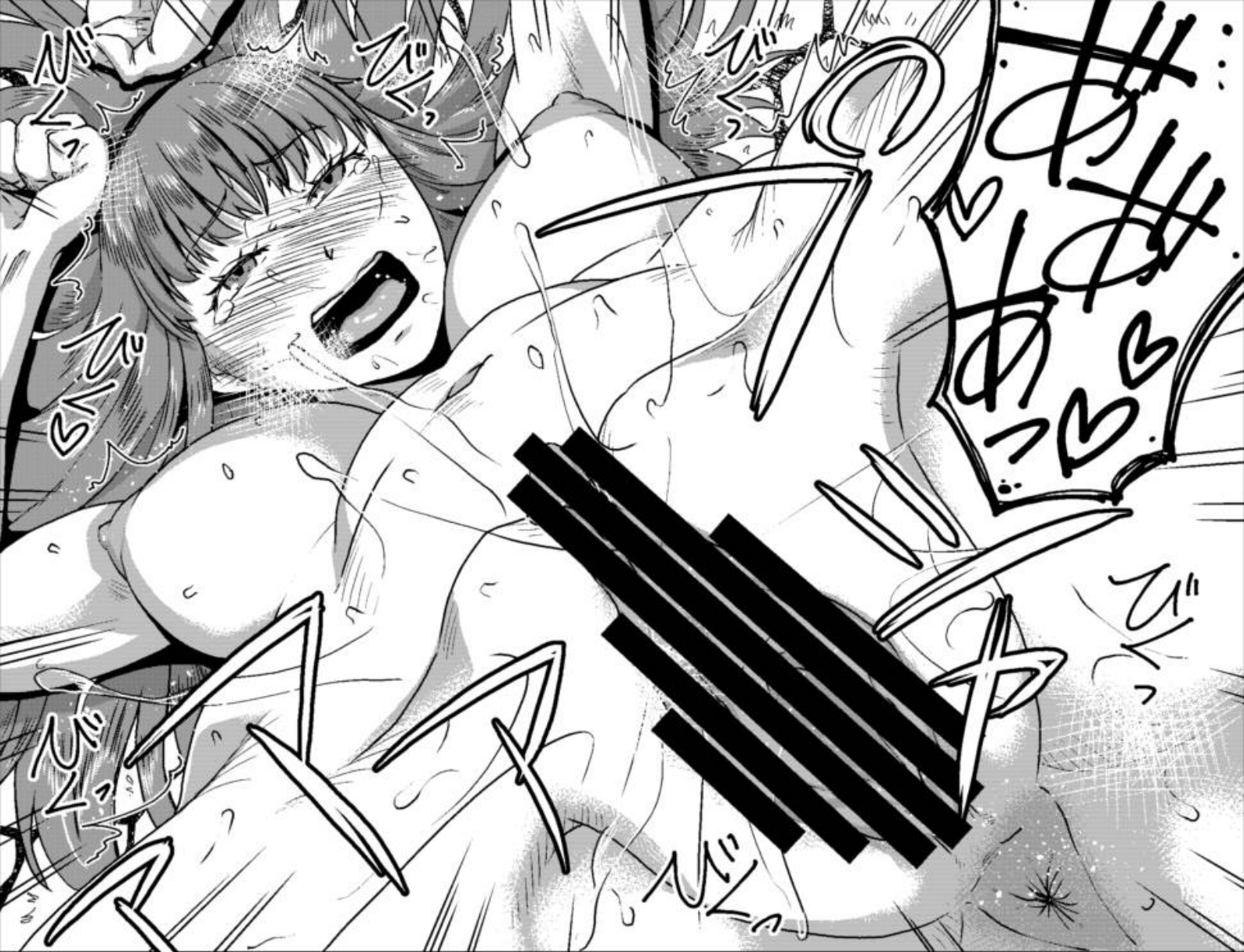
それと...

お前さんの好みみたいな肉体と心がよ  
正直私には及ばないがその  
アイツには芯の強さは一目見た  
一本通つたいたくつて  
時から喰ったのさ  
仕方なかっ















飲めば体内から  
効いてくるぞ







咲夜さん!

カキ

あら  
目覚めた?



あれ...  
ここは...

!

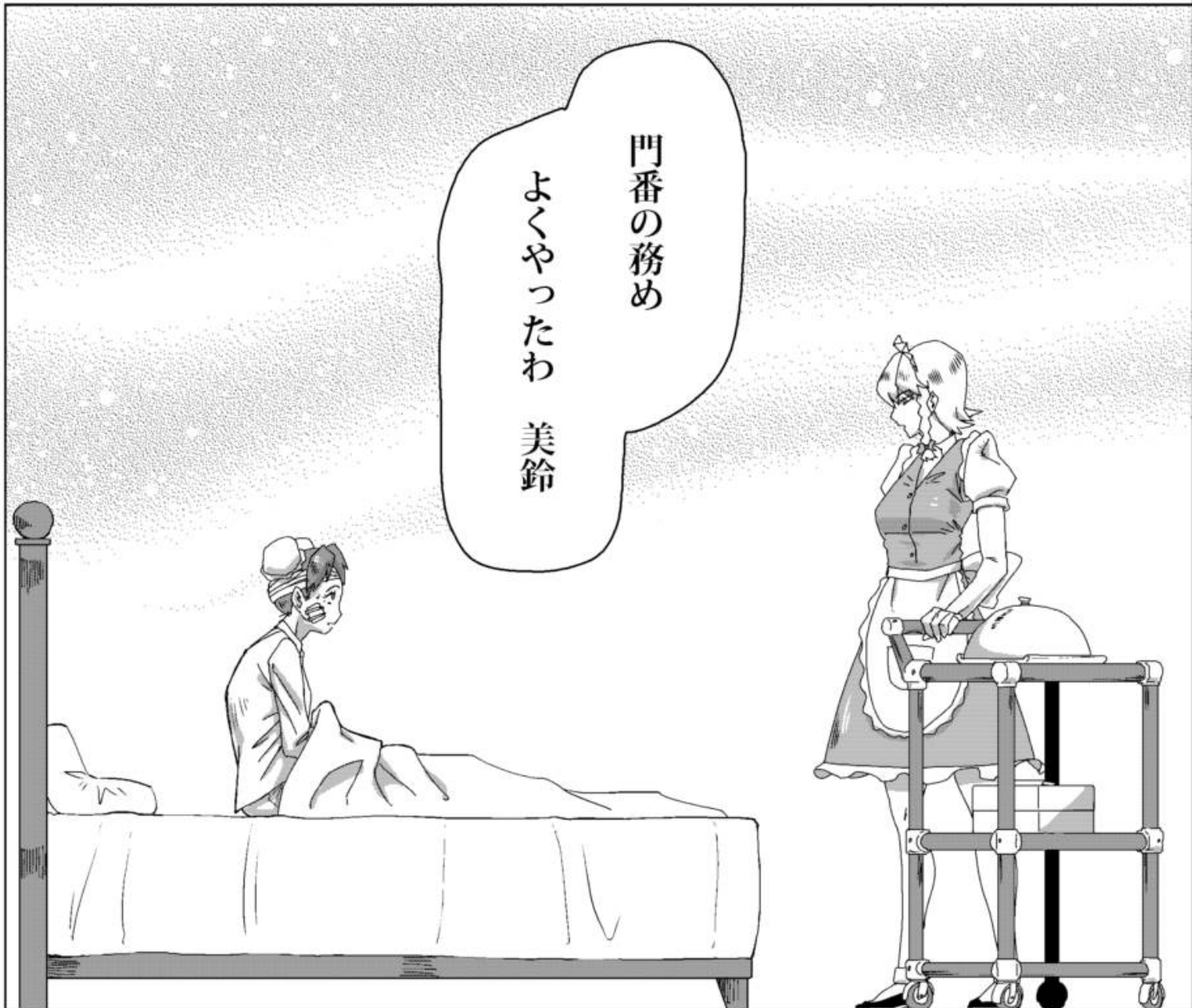




何を言ってるの？

え？

確かにあなたは勝負に負けたわ  
でもあの未曾有の脅威を  
退ける事ができたのよ？



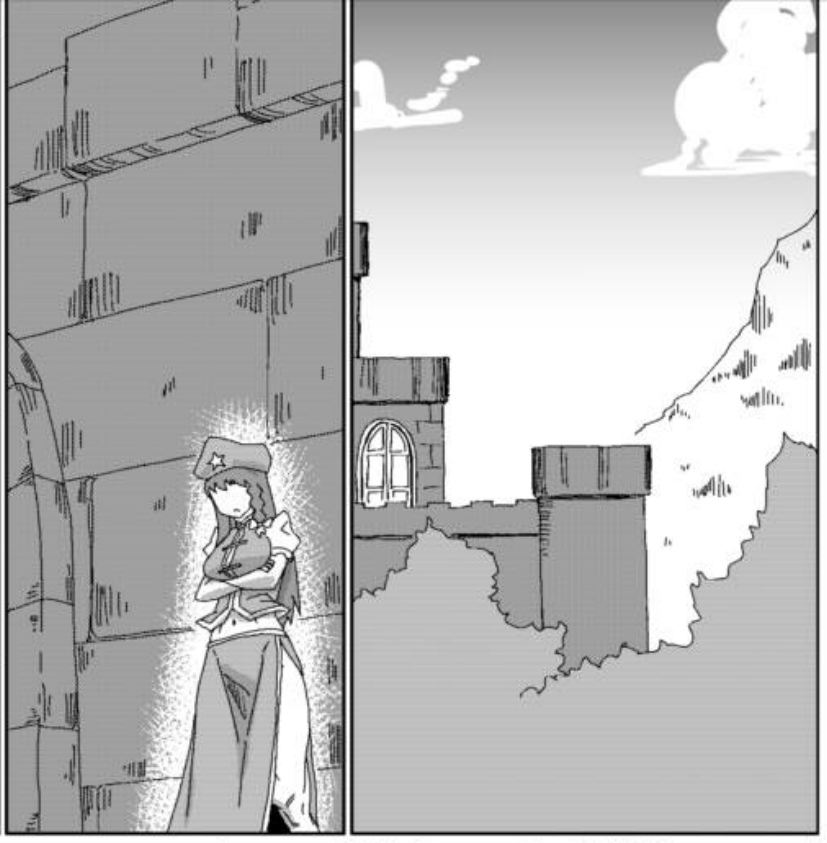
門番の務め

よくやったわ  
美鈴









またですか？

でだ  
すめ

今日は先日のお詫びも  
兼ねて極上の酒を...

やっ！

勇儀さん

えっ!?

先日はあなたを撃退する名目  
があったればこそその  
大立ち回りができたんです  
まったく鬼というの  
謝罪も奔放になされるの  
ですわね！  
「門番」の仕事ですので！  
業務外の事はお受けする  
ことはできません！

ただ...

おきもち

〇〇〇



「紅美鈴」としてなら  
是非に



全く光栄ですね

さっすが美鈴！  
私の目に狂いは  
なかつたね！





空は**血**みどろ